

阿蘇AIコンシェルジュが生み出す環境循環型・高付加価値ツーリズム

現状及び課題、解決策と目指す姿

- ・ 阿蘇市は、年間126万PVを誇る観光ウェブサイト「Aso is Good」や阿蘇草原を有するが、特定観光地への局所集中や一本道での渋滞が発生しているほか、過疎化等に伴う「人為的な維持管理」の担い手不足により、草原の維持が限界に達しつつある。
- ・ 観光ウェブサイトには予約・決済機能がないうえ、旅マエに混雑回避や代替案を提示する仕組みがなく、需要分散やインバウンドを含む消費拡大に向けた導線が欠如している。また、データを統合・分析する基盤がなく、施策効果の可視化や継続的な改善にも課題を抱えている。
- ・ 本事業では、観光ウェブサイトを基盤とした旅マエAIコンシェルジュにより、混雑予測を基にした代替ルールや分散型プランを多言語で提案し、ワンストップ決済を構築する。併せて、ウェブ行動データ、混雑情報、宿泊・体験在庫等を集約する観光DMPを整備し、データに基づく観光DXを推進する。
- ・ DMPによるデータ収集・分析とAIコンシェルジュを活用した需要分散により、オーバーツーリズムの緩和と地域全体の消費拡大を実現する。さらに環境保全への還元を促進し、観光振興と自然資源保全が両立する持続可能な観光地域づくりを目指す。

事業概要

年間126万PVを有する観光ウェブサイトを基盤に、観光DMPを構築し、ウェブ行動データ、混雑情報、宿泊・体験在庫、予約実績等を集約・可視化する。また、生成AIによる旅マエAIコンシェルジュを通じて旅行者へ最適な周遊提案を行い、予約・決済機能と連携して行動変容を促進することで、需要分散によるオーバーツーリズム対策、地域消費拡大および草原保全を含む「持続可能な観光地域づくり」の実現を目指す。

取組地域 : 熊本県阿蘇市

コンソーシアム名 : 阿蘇AIコンシェルジュチーム

代表事業者 : 一般社団法人阿蘇市観光協会

実証内容

1. 観光ウェブサイトからの導線設計・UI/UX改修及びDMP構築
2. 旅マエAIコンシェルジュ(MVP)の実装
3. 地域版OTA(宿泊・体験)及び外部決済導線の構築

目標値

KGI セットプラン・体験商品の予約完了数(150件)

KPI AIコンシェルジュの利用件数(5,000件)

阿蘇観光DX PoC「取組全体イメージ」

